

NO. 1224 (山口県 周南市)

## まちライブラリー iki-iki

本から始まるリアルなコミュニケーション。ひっそり個人のお気に入りの本をちょっと知つてもらえたから、そこで共感の輪や思考回路の幅が広がっていくかもしれません。人は見かけによらない。キッカケは中味の透けて見える本からかな?当面は出張型ライブラリーとしてイベント開催します。

- Instagram:sokolatsuikiiki
- オーナー:中村紀子

NO. 1225 (千葉県 いすみ市)

## ココ文庫@みるる

「みんなの居場所みるる」は、まるで実家にいるような心地よさを感じられる地域の憩いの場です。その2階にある「ココ文庫@みるる」は、「本に救われた」「前向きになれた」—そんな本を他の方とシェアしたいというお母さんたちの想いから生まれました。

- facebook:tsunagaru.koco
- オーナー:子どもの発達を見まもる会つながるココ

NO. 1226 (大阪府 東大阪市)

## まちライブラリー@障害児者支援センターレピラ

東大阪市立の障害児者の総合支援施設です。1階ロビーに絵本を中心とした本を置いています。ぜひご利用ください。

- Instagram:hsjigydan\_official
- オーナー:社会福祉法人東大阪市社会福祉事業団

NO. 1229 (群馬県 長野原町)

## 北軽井沢住民センター

絵本に児童書、エッセイ、実用書、小説、レシピ本。本棚には住民の皆さんに寄付してくれた本たちが並んでいます。浅間山のふもと、軽井沢や都心へのバス停も目の前にあるので、よかつたら本をおともに、北軽井沢の雄大な景色を楽しんでください。

- Instagram:asama\_bunko
- オーナー:北軽井沢区、ASAMA BUNKO

NO. 1230 (東京都 小平市)

## TABLES

THE BASES では現代美術に携わる6名のアーティストたちが日々制作活動を行なっています。カフェスペースTABLESには主に現代美術に関連した書籍があり、誰でも手にとって閲覧していただけます。

- Instagram:the\_bases1015
- オーナー:吉野 祥太郎



NO. 1231 (静岡県 伊豆の国市)

## まちライブラリー@いのいえ

衣・食・住・育・季節の楽しみ…。本を通して、日々の暮らしにちょっと豊かになるきっかけを届けられたらと思っています。暮らしにひと呼吸ほしいとき、ちょっと誰かと話したくなったり、どうぞ遊びにきてください。個人宅のため予約制です。

- Instagram:inacafe\_jzu
- オーナー:いな

NO. 1232 (北海道 千歳市)

## つむぎライブラリー

ひとつのつながりを紡いでいく可能性の場所にライブラリーを作りました。「共育・共創・共生」をコンセプトに、千歳市に誕生したイベントもできるライブラリーカフェです。ワーキングOK! イベントOK! カフェの香りが漂う空間に、「本×人」の新しい出会いをぜひ楽しんでください。

- Instagram:tumugi\_chitose
- オーナー:長尾利華

NO. 1233 (京都府 宇治市)

## 大吉山図書館

大吉山の麓に小さな図書館ができました。特に決まりはありません。家に持って帰って読んでも、お山で読んでもよし。誰かに読んでもらいたい本をそっと入れてもよし。本と人の素敵なお出会いの場となりますように。

- Instagram:daikichiyama\_library
- オーナー:大吉山図書館

NO. 1235 (三重県 伊賀市)

## April Books

地域の交流の拠点となる書店。まちライブラリーは、お店の一角にあります。

- オーナー:April Books

NO. 1236 (東京都 杉並区)

## まちライブラリー井荻駅前

2025年6月オープンの私設図書館です。普段は公文式の教室として使っているスペースを開放し、どなたでも利用可能なコミュニティースペースにしています。蔵書は本や絵本を合わせて約150冊。蔵書を読むもよし、本を持ち込んで読書に集中するもよし。

- WEB:https://note.com/machi\_lib\_jogi
- オーナー:古原大樹

NO. 1238 (大阪府 大阪市西区)

## サイクルショップ203

自転車店の中にある自転車書籍専門のまちライブラリーです。自転車の最新カタログから昭和期の雑誌・書籍・一枚モノ・パンフレット等所蔵、閲覧いただけます。

- Instagram:cycleshop203\_privatelibrary
- オーナー:魚島俊一

NO. 1239 (福井県 敦賀市)

## シェアアトリエ HAKOBUNE

氣比神宮近くのシェアアトリエ HAKOBUNE内にあるちいさな図書館。写真家/絵描き/草木染め作家という異ジャンルの3人が各部屋に拠点をもって仕事をしているシェアアトリエです。1階入口の共用スペースにはそれぞれの蔵書が並び、自由に閲覧可能となっています。

- Instagram:inacafe\_jzu
- オーナー:小泉涼

NO. 1240 (兵庫県 西宮市)

## ギャラリーわびすけ「午後の図書室」

ギャラリーが図書室に。本を読みながら絵も楽しめます。JR甲子園口の駅前から東へ170mの住宅街にあります。貸しギャラリーですが、月末の10日間ほどを図書室として開放しています。画集や写真集をはじめ手持ちの本を並べています。

- WEB:https://bcbweb.bai.ne.jp/waviske/index.html
- オーナー:船橋正樹

NO. 1243 (東京都 文京区)

## 超研まちライブラリー

図書館の未来を考える実験施設・超図書館総合研究所(通称:超研)のオフィス一角に、まちライブラリーがオープン。創作活動に使いやすい広々としたテーブルに、3Dプリンターやレーザー加工機など、アナログ、デジタルの両面から多様なクリエイティブ活動が行える環境を整備しています。

- Instagram:superhyperliblab
- オーナー:(株)図書館総合研究所

NO. 1246 (埼玉県 小川町)

## BookCafe ナワール

人文社会、農と暮らし、サステナブルな未来についての本や絵本とコーヒー、生米パンの店。人類学、スピリチュアリティ、エコロジー、農、社会、哲学思想、マンガ、絵本など、未来のための知恵のよりどころとなる本を揃えています。

- Instagram:nahual.bookcafe
- オーナー:窪田栄一

NO. 1247 (千葉県 流山市)

## まちライブラリー@ながれやま思井

流山市内で民話や伝承が多い八木地区にある思井地域ふれあいセンターのまちライブラリーです。だれでも、いつでも、本を楽しめるまちの居場所となればうれしいです。

- Instagram:omoi\_fukushi\_kaikan
- オーナー:NPO法人コミュネット流山

NO. 1249 (北海道 深川市)

## まちライブラリーふかがわ

深川市役所1階多目的スペースに開設したまちライブラリーです。

- オーナー:深川市役所



# 子どもたちも主体的に活動 まちライブラリーは地域の居場所

司会を務め、運営にも関わる「子どもサポーター会議」が行われています。2周年イベントでは、手づくりの輪投げを企画し、大人も巻き込んだにぎやかな会となりました。

こうした姿に共通するのは、まちライブラリーが子どもたちにとっても主体的に関われる「自分ごと」の場になっていること。そして、それを可能にしているのは、スタッフや多世代の利用者が築いている、世代や立場を越えて誰にでも開かれた温かい雰囲気です。まちライブラリーは、そうした地域の居場所の在り方を実現しつつあると、子どもたちの姿が教えてくれています。

2025年7月

まちライブラリー提唱者 磯井純充

MSJ00657@nifty.com

ブックフェスタ・  
ジャパン  
2025

地域の居場所、300mのエアトラックでも開催  
～本にまつわることで100組が自己表現～



まちライブラリー@もりのみやキューズモールの施設3Fには1周300mのエアトラック(開放感抜群のランニングコート)があり、本にまつわることで自己表現をしたいみなさんが100組ほど集合します。誰でも本が1冊あれば主役になれ、遊びに来てくれたみなさんとおしゃべりができます。やつてみたいことに自由に挑戦して、それを感心したり面白がったりして認めてくれる人との関係が自然に生まれる一日です。

10月18日(土) 11時-16時  
まちライブラリー@もりのみやキューズモール  
(大阪市中央区)



まちライブラリーに関する情報はこちらから  
<https://machi-library.org/>

まちライブラリー通信 vol. 36 / 2025 ブックフェスタ号  
発行:一般社団法人まちライブラリー  
住所:〒540-0037 大阪府大阪市中央区内平野町2-1-2 アイエスピル3階

ブックフェスタ・ジャパン2025の情報は  
次のページへ! ►

# 本と人 出会う、つながる、何かが起きる!?

## ~ブックフェスタ・ジャパン、まもなく開催~

ブックフェスタ・ジャパン2025(9月1日~11月30日)期間中には、

全国各地でイベントが盛りだくさん!

主要なイベントを通じて、みなさんに伝えたいまちライブラリーの想いをご紹介します。



公式サイト



### ゼミ生が大阪に集結 公開の場で成果を最終発表!

4月からの約半年間、「まちライブラリー」の研究~「個」が主役になれる社会的資本づくり(磯井純充著)を元に、まちライブラリー活動のような小さな活動が、社会全体に与える影響を論じ、主体的な個々人としての実践を参加者に提案するオンラインゼミを実施してきました。ゼミ生14名がまちライブラリー誕生の地・大阪に集結し、各々が取り組む活動の意義や叶えたい夢を深めた最終発表会を公開で行います。

9月13日(土)-14日(日)

場所: ISまちライブラリー(大阪市中央区)

### 一人で撮った「ひとり出版社」のドキュメンタリー

「ひとり」の持つ力とは?

~映画『ジュンについて』、田野隆太郎監督が登場~



「ひとり出版社」として活動する夏葉社の島田潤一郎さんの日常を、映画監督の田野隆太郎さんがひとりで追ったドキュメンタリー映画『ジュンについて』(本編127分)が完成。全国公開を前に、田野さんをゲストに招いて、映画と本について、また「ひとり」というスタンスの魅力について語り合います。

9月20日(土) 19時-21時

場所: TENOHA 萩科(東急リゾートタウン萩科内)

本編60分上映後、島田さんの魅力などを語ります。

9月21日(日) 13時30分-16時

場所: My Book Station茅野駅(長野県茅野市)

本編70分上映後、「ひとり〇〇」の可能性を考えます。

### 喜び多く、機嫌よく生きるために

#### 読書喫茶店主と磯井が対談

読書喫茶「草径庵」(横浜市)は、庵主・安木由美子さんがスピノザの思想を基に「良く生きるとは喜び多く、機嫌よく生きること」を実践する場として、13年前に始めました。日常を離れ自分が読書に没頭するための場でしたが、今では様々な人が来訪し、語らう場になっています。自分らしく過ごせる場を持つこと、現代では忘がちな「喜び多く生きること」の大切さをまちライブラリー提唱者の磯井純充とともに語り合います。



#### 【登壇者】

『閑事 草径庵の日々』著者 安木由美子

『「まちライブラリー」の研究

「個」が主役になれる社会的資本づくり著者 磯井純充

9月27日(土) 14時-15時半

場所: まちライブラリー @MUFG PARK(東京都西東京市)

### 東京エリアのまちライブラリーオーナーが集合

#### 活動を紹介しあい、切磋琢磨

まちライブラリーが併設されている東京・神田神保町のブックハウスカフェを会場に、4件のまちライブラリーが日ごろの活動を紹介しあいます。まちライブラリーは各オーナーが自由に運営できることが魅力の一つ。だからこそ、オーナー同士が集い、語り合い、お互いを参考にし、応援しあえる関係が活動の幅を広げ、楽しみが増えます。聴衆として参加のみなさんの積極的なご発言も大歓迎です。

9月30日(火) 18時-19時半

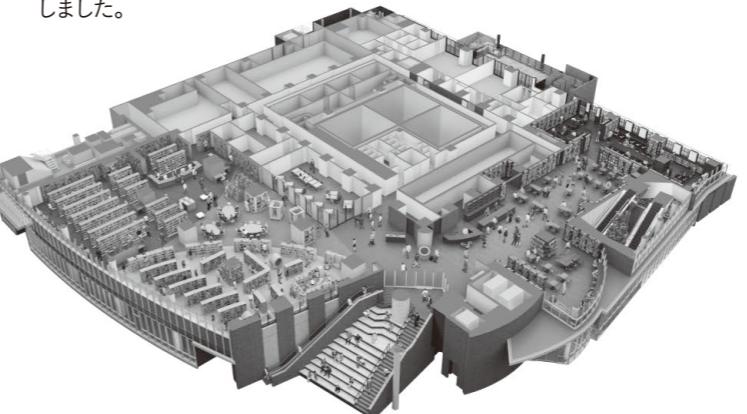
場所: ブックハウスカフェ(東京都千代田区)

### 公共図書館×学校図書館×まちライブラリー

#### クロスする本のある場所、

#### 立場を超えて意見交換

来春、公共図書館と学校図書館とまちライブラリーが同じフロアにある施設が大阪・十三に誕生します。それぞれの図書館が持つ役割を尊重しつつ、市民が求めている図書館のあり方を語りあります。立場を超えて意見交換できる機会がこれまでなかったのではないかと企画しました。



右手前: まちライブラリー、右手奥: 学校図書館、左手前: 大阪市立図書館

10月19日(日) 17時30分-19時30分

場所: まちライブラリー @もりのみやキューズモール(大阪市中央区)

### 年に一度のりんご箱の本棚 めざせ、北海道の風物詩!

「りんご箱プロジェクト」は、本を通じた出会いや自己表現を楽しむ場として、千歳のまちにりんご箱の本棚を並べる取り組みです。年に一度のブックフェスタで登場するこの本棚は、地域の人がつくりあげ、毎年戻ってくる“持続可能なプロジェクト”。またりんご箱を持つことで、誰でもまちライブラリーの一員に。小さな「本のある場所」が点在することで、人が集まる場所が自然と広がっていきます。いずれは、「札幌の雪まつり、千歳の本まつり」と呼ばれるような、地域に根ざした催しに育てていきたいと考えています。



9月7日(日) 11時-17時

場所: グリーンベルト わんぱく広場(北海道千歳市)

### シンボルマークは「アリ」 小さなチカラが大きな役割

#### ~マイクロライブラリー・サミットで互いを応援~

マイクロライブラリー・サミットは、小さな図書館を運営する人たちがその活動を発表し、互いの活動を応援し合う集まりとして2013年に開始。シンボルマークは「アリ」です。アリのように個人のチカラは小さくても、社会に大きな役割を果たすことができると感じる場、ライブラリー運営者やこれから何かをやってみたい人に勇気を与える場になるようとの願いを込めています。



11月16日(日) 10時-12時

場所: 大阪公立大学森之宮キャンパス

ライブラリー内イベントホール(大阪市城東区)

### 大阪の新たな文化拠点で考える 魅力ある文化都市

#### ~大阪アーバンデザイン国際フォーラム、国内外の有識者が参加~

大阪市の再開発エリアとして注目が集まる大阪城周辺・城東地区。今年9月開設予定の大阪公立大学森之宮キャンパス周辺はイノベーション・コアゾーンと位置付けられ、文化拠点としての役割が期待されています。さらに2028年には森之宮新駅開業や大規模アリーナ等が計画されており、このフォーラムでは、大阪東西拠点の魅力向上に向けた文化都市構想を橋爪紳也(大阪公立大学観光産業戦略研究所)ら、国内外の有識者と共に議論します。

11月16日(日) 13時-17時

場所: 大阪公立大学森之宮キャンパス

ライブラリー内イベントホール(大阪市城東区)

#### 磯井純充が登壇する講演会

##### 「本」を通じて「人」と出会うまちの図書館

##### 「まちライブラリー」開設のためのセミナー&ワークショップ

9月10日(水) 14時-16時

場所: 大阪府貝塚市民福祉センター 多目的ホール(大阪府貝塚市)

### 本と人をつなぐ まちライブラリーの魅力

11月2日(日) 10時-12時

場所: IYO 夢みらい館(伊予市文化交流センター、愛媛県伊予市)